

小児神経グループの紹介

1. 小児神経グループの診療

小児神経グループの対象疾患は、てんかん、筋疾患から重症心身障害児（者）医療、発達障害まで多岐にわたります。以下の専門医療機関、地域基幹病院で主に診療を行っています。

医療機関	メンバー（敬称略）	特徴
国立病院機構 西新潟中央病院	遠山潤、三浦雅樹、小林悠、 山田慧、放上萌美、関衛順	てんかんセンターとしての専門医療 小児神経疾患全般の専門的診療
はまぐみ小児療育センター	赤坂紀幸、福島愛 大橋伯	脳性麻痺や発達障害児の専門医療 リハビリテーション
長岡療育園	影山隆司、 小松原孝夫	重症心身障害児（者）の専門医療 リハビリテーション
国立病院機構新潟病院	木下悟、岡崎健一 中林大器	筋疾患の専門医療 重症心身障害児（者）の専門医療
新潟大学医歯学総合病院	大野武	小児神経疾患全般の診療
新潟市民病院	眞柄慎一	小児神経疾患全般の診療
新潟南病院	山崎佐和子	小児神経疾患全般の診療
鶴岡市立荘内病院	斎藤なか	小児神経疾患全般の診療
長岡赤十字病院	高橋勇弥、藤井仁美	小児神経疾患全般の診療
立川総合病院	古寺一樹	小児神経疾患全般の診療
療育相談（各地）	分担	地域の二次健診

その他、小児神経を専門にして開業されているメンバーもいます。

- ・小児神経疾患はさらに細分化されて、専門性が高まっています。西新潟中央病院では全国各地、日本国外からも患者さんが集まります。診療の記事が読売新聞、Yahoo!ニュースに掲載されました。
- ・小児神経診療の特徴として、長期的な視点で患者さんの生活そのものをサポートすることが挙げられます。各自のペースで取り組める業務が多いことから、妊娠・出産・育児に際しての短時間勤務など医師個人の事情により勤務を調整することが可能です。

2. 小児神経診療のトレーニング（キャリアプラン）

- ・認定施設での研修により、以下の専門医を取得することができます。

小児神経専門医：西新潟中央病院、はまぐみ小児療育センター

てんかん学会専門医：西新潟中央病院

臨床遺伝専門医：新潟大学医歯学総合病院

- ・臨床研修として、希望に応じて国内留学を可能としております。

主な研修先：国立精神・神経医療研究センター、鳥取大学医学部脳神経小児科 など

- ・各自の専門領域で得られた新知見を国内外の学会で積極的に発表しています。

主な関連学会：小児神経学会、てんかん学会、臨床神経生理学会、重症心身障害学会 など

・小児神経領域では、診断・治療に難渋する場合があります。以下のような機会では症例検討や情報交換を行っています。（専門医以外の参加も可能ですので、ご活用ください。）

★Once a month（月 1 回；西新潟中央病院を中心に Web 開催を模索中）

★新潟小児神経学研究会（年 2 回；新潟市または長岡市、Web 会議）

★蔵王セミナー（年 1 回；山形、かみのやま温泉）

★小児神経学会甲信越地方会（年 1 回；新潟、長野、山梨の持ち回り）

Once a month、蔵王セミナーではメーリングリストもあり、症例相談ができます。参加ご希望の先生は下記連絡先までお願いいたします。

3. 研究

下記の施設で各種モダリティを用いた研究ができます。大学院生として学位取得も可能です。また、社会人大学院生として留学先での研究をまとめて、学位を取得することもできます。

施設名	特徴
脳研究所・統合脳機能研究センター	高磁場・超高磁場 MR 装置を用いた、脳発達メカニズム解析、発達障害の脳発達評価、機能解析など
西新潟中央病院	脳磁図(MEG)を用いたてんかん原性の検討、難治てんかんの新たな治療法の開発など

【2022 年の主な論文発表・著書】

- 1) [Kodera K](#), Matsui N, Saitoh A, Matsui H. Loss of GBA in zebrafish leads to dopaminergic neurodegeneration, but overexpression of α -synuclein does not further worsen degeneration. *Neuroreport*. 2022 May 4;33(7):320-325.
- 2) [Kodera K](#), Matsui H. Zebrafish, Medaka and Turquoise Killifish for Understanding Human Neurodegenerative/Neurodevelopmental Disorders. *Int J Mol Sci*. 2022 Jan 26;23(3):1399.
- 3) Kato M, Kada A, Shiraiishi H, Tohyama J, Nakagawa E, Takahashi Y, Akiyama T, Kakita A, Miyake N, Fujita A, Saito AM, Inoue Y. Sirolimus for epileptic seizures associated with focal cortical dysplasia type II. *Ann Clin Transl Neurol*. 2022 Feb;9(2):181-192. doi: 10.1002/acn3.51505. Epub 2022 Jan 18. PMID: 35040598
- 4) Hamanaka K, Miyoshi K, Sun JH, Hamada K, Komatsubara T, Saida K, Tsuchida N, Uchiyama Y, Fujita A, Mizuguchi T, Gerard B, Bayat A, Rinaldi B, Kato M, Tohyama J, Ogata K, Shi YS, Saito K, Miyatake S, Matsumoto N. Amelioration of a neurodevelopmental disorder by carbamazepine in a case having a gain-of-function GRIA3 variant. *Hum Genet*. 2022 Feb;141(2):283-293. doi: 10.1007/s00439-021-02416-7. Epub 2022 Jan 15. PMID: 35031858
- 5) Komatsubara T, Kobayashi Y, Hiraiwa A, Magara S, Hojo M, Ono T, Okazaki K, Fukuda M, Tohyama J. Recurrence rates and risk factors for seizure recurrence following antiseizure medication withdrawal in adolescent patients with genetic generalized epilepsy. *Epilepsia Open* DOI: 10.1002/epi4.12603
- 6) Kishimoto K, Nabatame S, Kagitani-Shimono K, Kato M, Tohyama J, Nakashima M, Matsumoto N, Ozono K. Ketogenic diet for focal epilepsy with SPTAN1 encephalopathy. *Epileptic Disord*. 2022 Aug 1;24(4):726-728. doi: 10.1684/epd.2022.1441.
- 7) Sakamoto M, Iwama K, Sasaki M, Ishiyama A, Komaki H, Saito T, Takeshita E, Shimizu-Motohashi Y, Haginoya K, Kobayashi T, Goto T, Tsuyusaki Y, Iai M, Kurosawa K, Osaka H, Tohyama J, Kobayashi Y, Okamoto N, Suzuki Y, Kumada S, Inoue K, Mashimo H, Arisaka A, Kuki I, Saijo H, Yokochi K, Kato M, Inaba Y, Gomi Y, Saitoh S, Shirai K, Morimoto M, Izumi Y, Watanabe Y, Nagamitsu SI, Sakai Y, Fukumura S, Muramatsu K, Ogata T, Yamada K, Ishigaki K, Hirasawa K, Shimoda K, Akasaka M, Kohashi K, Sakakibara T, Ikuno M, Sugino N, Yonekawa T, Gürsoy S, Cinlet

T, Kim CA, Teik KW, Yan CM, Haniffa M, Ohba C, Ito S, Saito H, Saida K, Tsuchida N, Uchiyama Y, Koshimizu E, Fujita A, Hamanaka K, Misawa K, Miyatake S, Mizuguchi T, Miyake N, Matsumoto N. Genetic and clinical landscape of childhood cerebellar hypoplasia and atrophy. Genet Med. 2022 Oct 28:S1098-3600(22)00898-X. doi: 10.1016/j.gim.2022.08.007. Online ahead of print.

著書

- 8) 遠山 潤. 発作時脳波記録のコツと判読の注意点
新分類・新薬でわかる小児けいれん・てんかん診療 中山書店 2022, p76-91
- 9) 遠山 潤. 心因性非てんかん性発作との鑑別はどうすればよいでしょうか？
初心者のための小児てんかん・けいれん 中外医学社 2022, p81-86
- 10) 小林 悠. 點頭てんかん (West 症候群) について教えてください.
初心者のための小児てんかん・けいれん 中外医学社 2022, p226-232

4. お問い合わせ先

神経グループに興味を持ってくださる先生、どの専門分野にしようか悩んでいる先生、お気軽に下記まで連絡ください。症例の相談はお近くの神経グループ医師までお願いいたします。

大野武 (おおの たけし)

遠山潤 (とおよま じゅん)